

8月の米貿易統計は世界経済の拡大持続を示す一方、困難な不均衡の是正を示唆

発表日：2010年10月15日(金)

～純輸出は7-9月期の実質GDP成長率押し下げ要因に～

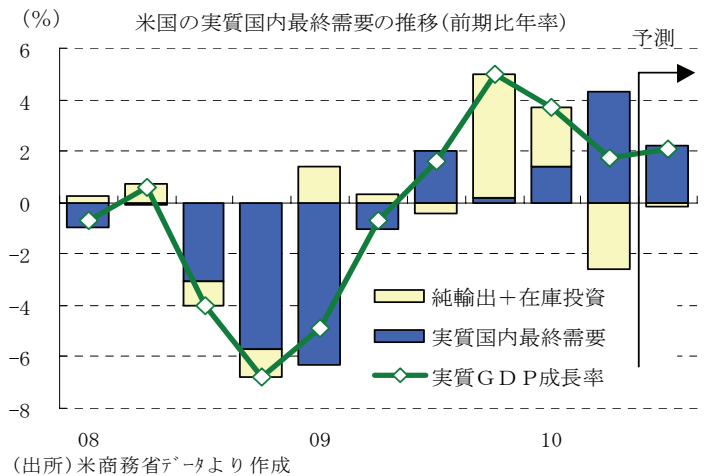
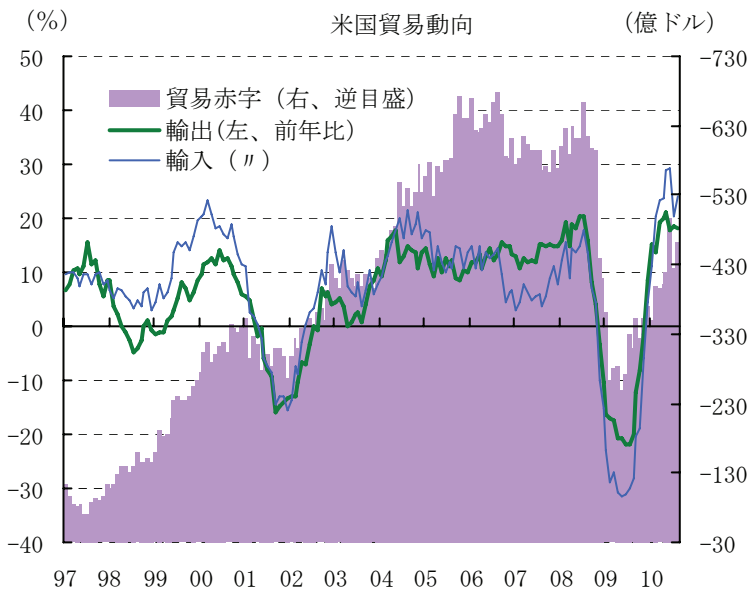
第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

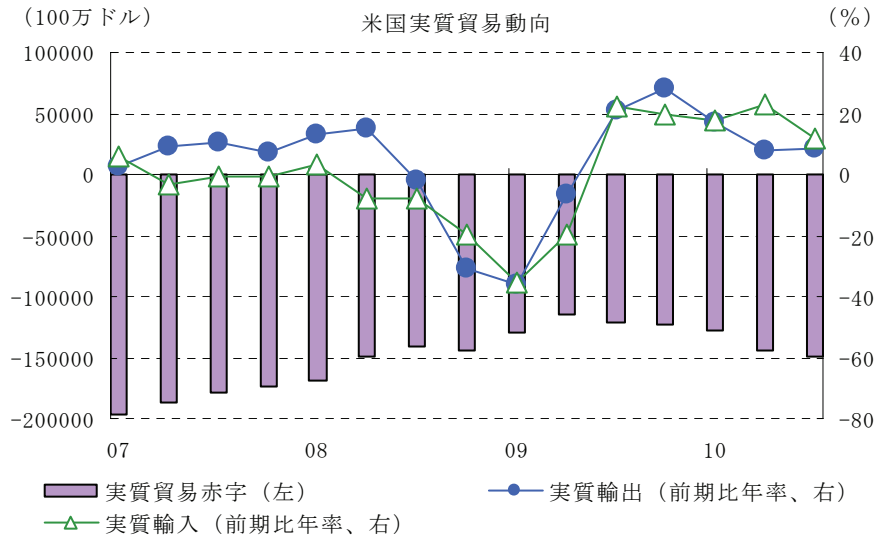
8月貿易赤字は▲463.48億ドル(7月▲425.82億ドル)と前月比+8.8%拡大

10年8月の貿易収支(サービスを含む国際収支ベース、季節調整済)は、▲463.48億ドル(前月▲425.82億ドル)と前月比+8.8%拡大し、赤字額が市場コンセンサスの▲400億ドルを上回った。サービス収支の黒字額が拡大したものの、財収支の赤字額が拡大した。輸出が大豆など食品に加えて、金、天然ガスなど産業資材、自動車、消費財が増加した一方、航空機など資本財の大幅な減少によって前月比+0.2%と鈍化した。輸出の鈍化は変動の大きい航空機が大幅に減少したためであり、世界経済の急激な悪化を示すものではない。一方、輸入は米国内需要の拡大基調維持を受け、玩具・ゲーム、家庭用品、靴、衣料品などの消費財、半導体、発電機、産業機器など資本財、自動車等が高い伸びとなり前月比+2.1%と拡大に転じた。



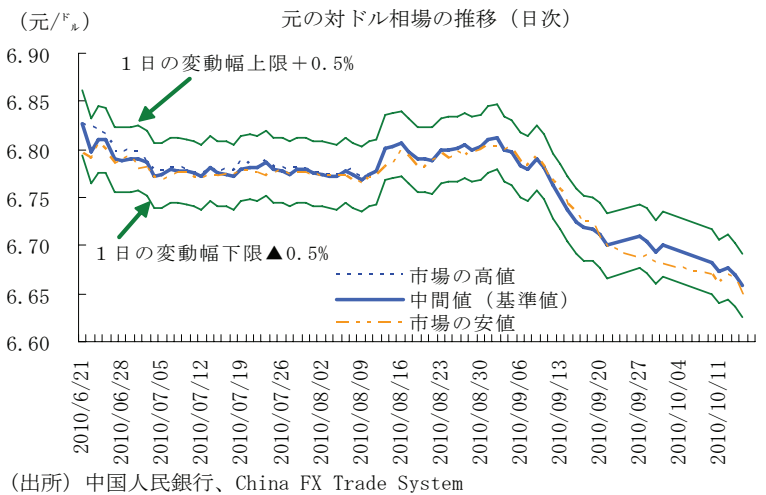
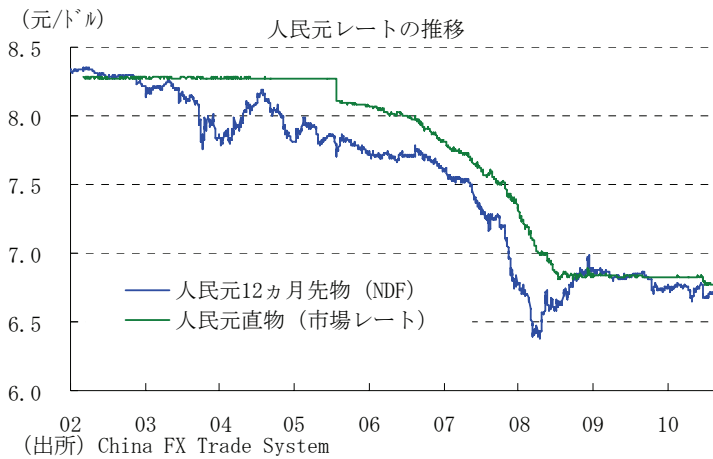
7-9月期の実質GDP成長率は前期比年率+2.1%と低成長が持続する公算

8月の実質貿易赤字額が▲511.67億ドル(7月▲473.11億ドル)に増加したが、4-6月期よりも拡大ペースが鈍化したため、7-9月期の純輸出のGDP寄与度は前期比年率▲0.3%と押し下げ幅を縮小すると予想される。もっとも、国内最終需要の鈍化によって、7-9月期の実質GDP成長率は前期比年率+2.1%と4-6月期と同様に低成長にとどまる公算が大きい。



米国は不均衡を是正しながらの景気回復を目指す方針

足元での貿易統計は、経済が緩やかでも成長すれば貿易赤字が拡大する構造は変わっていないことを示した。輸出が5年で倍増しても輸入が高い伸びを続ければ、不均衡の是正は進まず、雇用全体の増加に繋がり難い。不均衡を是正しながら景気回復を進めるために、オバマ政権は米国からの輸出を妨げる規制や商慣習の是正を求めることに加えて、ドル安を容認し続けるだろう。G20で合意された経常黒字国による内需拡大の履行を強く求めると予想される。特に、8月の中国からの輸入額は過去最高となり、対中貿易赤字も280.35億ドルと単月での過去最大を記録、2010年の対中貿易赤字は過去最大だった2008年の2,680億ドルを上回る勢いだ。一方、元は弾力化を実施した6月21日以降も上昇幅が小幅にとどまっている。このため、オバマ政権は現在のような貿易赤字が続くようであれば、中間選挙が終わった後も元切り上げ要求を強める可能性が高い。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

貿易収支 (U.S. International Trade in Goods and Services)

	貿易収支			輸出		輸入		財 Goods	
	Balance	財 Goods	サービス Services	Exports	財 Goods	Imports	財 Goods		
10/01	▲348.40	▲472.52	+124.12	+0.8	(+15.2)	+0.8	▲0.6	(+11.0)	▲0.7
10/02	▲399.11	▲516.67	+117.56	▲0.1	(+13.7)	▲0.2	+2.7	(+20.2)	+2.8
10/03	▲396.99	▲524.02	+127.03	+3.9	(+19.1)	+4.9	+3.0	(+23.2)	+3.7
10/04	▲400.46	▲527.52	+127.06	▲0.8	(+19.9)	▲0.9	▲0.5	(+23.8)	▲0.4
10/05	▲417.93	▲546.39	+128.46	+2.5	(+21.2)	+2.9	+2.9	(+29.0)	+3.1
10/06	▲497.62	▲622.22	+124.60	▲1.3	(+17.8)	▲2.1	+3.1	(+29.2)	+3.3
10/07	▲425.82	▲550.83	+125.01	+2.0	(+18.5)	+2.6	▲2.1	(+20.5)	▲2.6
10/08	▲463.48	▲589.90	+126.42	+0.2	(+18.0)	+0.0	+2.1	(+24.0)	+2.4

(注1) 季節調整値。貿易収支の単位は億ドル。

(注2) 輸出入の数字は前月比。カッコ内は前年同月比。

	輸出				輸入					
	産業資材 *1	資本財 *2	自動車 *3	消費財 *4	産業資材	資本財	自動車	消費財		
10/01	+1.2	+2.9	▲0.6	+2.0	+3.7	▲0.9	▲1.5	▲0.6	▲1.6	▲1.3
10/02	▲0.2	+1.8	+0.4	+0.1	▲3.5	+2.9	+5.6	+1.1	▲4.2	+5.1
10/03	+5.2	+7.2	+2.8	+1.5	+5.7	+3.7	+5.5	+1.5	+9.8	+1.6
10/04	▲1.2	+1.8	+0.0	+1.4	▲5.3	▲0.4	+0.3	+4.5	▲1.5	▲3.9
10/05	+2.8	+1.6	+5.5	+1.5	+2.6	+3.1	▲4.1	+5.3	+12.4	+7.0
10/06	▲2.0	▲3.1	▲3.7	+2.8	+0.9	+3.3	▲0.4	+1.0	+6.6	+7.8
10/07	+2.7	+1.8	+6.2	▲4.2	▲0.0	▲2.6	▲1.0	▲1.5	▲3.7	▲4.6
10/08	▲0.1	+1.8	▲3.7	+1.4	+0.3	+2.4	+0.5	+2.4	+3.4	+3.5

(注) 季調済前月比伸び率。

*1: Industrial supplies and materials

*2: Capital goods, except automotives

*3: Automotives vehicles, parts and engines

*4: Consumer goods, except automotives

	輸出						輸入					
	カナダ	中南米	EU	太平洋工業国			カナダ	中南米	EU	太平洋工業国		
					日本						日本	
10/01	+18.6	+16.7	+14.1	+5.6	+43.7	+21.2	+11.2	+20.1	+24.2	+1.3	+0.2	▲1.3
10/02	+16.6	+19.5	+23.2	▲4.2	+33.8	+9.8	+23.0	+23.5	+32.3	+5.6	+23.0	+39.0
10/03	+25.7	+30.9	+38.8	+5.8	+36.0	+15.0	+29.7	+35.9	+40.0	+16.3	+20.9	+43.9
10/04	+26.7	+29.6	+39.8	+7.0	+34.4	+17.2	+28.8	+37.5	+36.4	+6.6	+22.5	+34.1
10/05	+26.1	+32.9	+38.4	+8.2	+30.1	+21.6	+34.0	+44.2	+38.2	+23.1	+30.0	+43.2
10/06	+23.3	+32.4	+28.6	+9.1	+27.7	+25.5	+32.8	+33.6	+33.4	+21.6	+34.7	+31.6
10/07	+21.5	+19.6	+23.9	+9.8	+34.3	+24.3	+20.8	+12.5	+23.1	+13.9	+26.8	+23.6
10/08	+22.4	+19.3	+28.2	+16.7	+24.8	+22.1	+30.0	+20.9	+32.1	+23.2	+32.7	+28.4

(注1) 未季調前年比伸び率。

(注2) 中南米はメキシコを含む(原統計の「中南米」は含まない)。